



かしのっ子

令和6年度
学校だより 第11号
都城市立菓子野小学校
令和7年 2月 5日
文責：校長 溝口 常彦

★ ようこそ助産師さん 性に関する指導 ★

都城医療センターの助産師さんを招いて6年生が性に関する指導を行っていただきました。まずはじめに助産師のお仕事の説明を行い、菓子野小に来校される前に赤ちゃんの誕生に立ち会ってきたことを話されると6年生は驚きの声を上げていました。次に、小中学生の頃の男女別の体の変化について話していただきました。画用紙に針の穴が開いているのをのぞかせてから、卵子の大きさと同じであることを伝えられるとまた驚かされました。さらに出産までの動画を見て、生命の誕生の奇跡や家族に大切に育てられてきたことを感じるすることができました。実際のお腹にいる赤ちゃんと同じ大きさの人形を持ってみると「思っていたより重い。」「この赤ちゃんがお腹に入っていてお母さんすごいな。」という声が聞こえていました。お話をありがとうございました。



★1年生 風揚げで運動場駆け巡る★

1年生が生活科の時間に「たこあげ」をしました。たこには、自分のお気に入りの絵を描いたり、へび年にちなんだ絵を描いたりして元気に飛ばしていました。空高く、自分の目標が神様に届くように、願いを込めて飛ばしているようにも感じました。運動場いっぱい、たくさんのたこが飛び回り、1年生の喜んでいる声が響き渡っていました。



★23日木 盛会!子どもの声を聞く会★

23日は、庄内地区まちづくり協議会主催による庄内地区にある4校(庄内中・庄内小・乙房小・菓子野小)の代表児童・生徒が、現在自分が考えていることを発表するイベントが行われました。今回は、動画配信を行ったところ100人以上の家庭で配信を視聴していました。

さて、発表内容は、『庄内で守りたいもの』(庄内小代表)、『菓子野地区のいいところ』(菓子野小代表)、『私の目標』(乙房小代表)、『庄内の防災』(庄内中代表)でした。菓子野小学校代表の6年生は、次の3つの菓子野地区のいいところを発表しました。①菓子野地区にゴミが少ないこと、②地区のみなさんが笑顔であいさつすること、③伝統芸能を守っていること。この3つのいいところを具体的に説明した後、さらにいいところに目を向けて、地域のよさを残していくために努力していくことを力強く発表しました。この発表は、地区のみなさんや保護者に元気を与える素晴らしい発表でした。



★2～3月の主な行事★

★ 感染症対応等の事情により、変更等が生じる場合があります。

2/3日(月)	すくすくチェック、命の大切さを考える日
4日(火)	庄内中学校入学説明会
6日(木)	新1年生入学説明会
7日(金)	学校運営協議会
10日(月)	教育相談週間
11日(火)	建国記念の日
21日(金)	学校参観日
23日(日)	天皇誕生日
24日(月)	振替休日
26日(水)	全学年5時間授業



3/3日(月)	命の大切さを考える日
7日(金)	お別れ遠足、弁当の日
10日(月)	教育相談週間
14日(金)	卒業式予行練習
16日(日)	庄内中学校卒業式
19日(水)	全学年5時間授業
20日(木)	春分の日
25日(火)	卒業式
26日(水)	修了式
28日(金)	離任式(予定)



★ 4日(火) 庄内中学校入学説明会★

菓子野小、庄内小、乙房小の6年生が、庄内中学校に集まり、入学説明会がありました。生徒会による学校生活や部活動の紹介がありました。また、プレゼンコンテストの入賞者の発表もあり、学校生活が自主的に運営されている様子がよく分かる説明でした。その後学校職員からの詳しい説明があり、購入物品等の注文に移りました。3校の6年生のみなさんも中学校生活に希望が芽ばえた説明会のように感じました。



1~2月 菓子野小学校ホームページより

毎日、かしのっ子の学習や生活の様子を菓子野小ホームページに掲載しています。
 スマホのカメラ機能からQRコードを読み取り、子どもたちの活動をご覧ください。
 ☆☆菓子野小学校HPアドレス☆☆ → <https://cms.miyazaki-c.ed.jp/1315/>

【菓子野小↓】



1月20日(月) 全校なわとび練習が始まる

20日(月)より朝の活動時(15分間)に全校なわとび練習が始まりました。今朝の気温も0度で、運動場には霜が降りた状態の場所もありました。かしのっ子たちは、白い息を吐きながら、朝日の差す中ではじめの時間は自分のとべる技を練習し、次の時間は苦手になっている技やもう少しでとべそうな技にチャレンジしていました。

各学年ごとに集まってとんでいるので、友達ととんだ回数を競い合いながら練習したり、友だちにとぶコツを教えてもらったりしながら、なわとび練習の時間を過ごしていました。



1月22日(水) 楽しい！音訓かるたづくり

3年生のこれまでに、漢字には音読みと訓読みがあることや、それぞれの読み方の違いについて学習してきました。これまでの学習を思い出し、漢字の音読みと訓読みのそれぞれを使った言葉を集め、短い文をつくりかたの読み札にすることをねらいとしています。これまでに学習した漢字や習ったばかりの漢字の読み方への理解を同時に深められるような学習です。かしのっ子がつくった読み札のかるたを紹介します。『薬：薬局で 薬を買ったら にかかった』、『消：消どくで バイキン消えて よぼうする』、『旅：ふくおかに 旅行に行くよ 一人旅』 このように上手に読み札の中に、音訓の両方の読みが入っていました。また、ご覧のようにタブレットを用いて読み札にぴったりなイラストを書いていました。文を作る際に友達と協力することで効率的に漢字を調べたり、よりたくさんの言葉を集めたりする様子が見られました。実際のかるた取りを楽しみにしている声も聞こえてきました。



1月27日(月) 『プロ学』プロフェッショナルをすべての学校に

『一般社団法人 プロフェッショナルをすべての学校に』による、企業のプロフェッショナル『LIXILさん』と遠隔キャリア教育授業が行われました。プロフェッショナルな方たちの立場を活かして、子ども達がさまざまなプロフェッショナルから学ぶことができる社会を実現する理念のもとこの授業は行われました。まず、6年生が3つの班に分かれて、アイデアを発表しました。学級の入口の引き戸のレールにつまづくという『こまった』に対応するために、レールを光らせる構造にすると歩きやすくなると発表しました。次に、児童玄関の段差につまづくという『こまった』に対応するために、ゆるやかなスロープを作成すると発表しました。6年生のかしのっ子は、だんだん緊張感がほぐれ、堂々と自分たちの発表をLIXILの開発部門のプロの方に提案することができました。

